

# 令和2年度青少年育成常陸大宮市民会議賞状授与式

青少年の健全育成に対する市民の理解と関心を高めようという目的で毎年開催していた「青少年をたたえる市民のつどい」（青少年育成常陸大宮市民会議主催）が新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、残念ながら中止になりました。そのため、今年度は「令和2年度青少年育成常陸大宮市民会議賞状授与式」として実施しました。

## 【善行青少年表彰者】

区分	氏名	学年	表彰内容
小学生	江幡 悠美 セラケスキン (上野小学校)	5	普段から祖母に、世界には恵まれず貧しい子がいる話をよく聞かされていた。そんな中で、小学4年生の時にヘアドネーション*のを知り、人の役に立つならばと親に相談し、ヘアドネーションすることを決断した。
	富山 結衣 (上野小学校)	5	親戚にガンを患った方がいることがきっかけとなってヘアドネーションのを知り、今まで一度も髪を切ったことがなく伸ばしていたが、人の役に立つのならばと考え、親に相談し、ヘアドネーションすることを決断した。
中学生	菊池 優杜 (大宮中学校)	2	8月22日(土)の朝、「ヒカリの木」〔西小付近〕前の道路を通りかかったところ、裸足で歩いている女の子(3~4歳)に気づき保護した。不安を抱えた女の子に対して、話をしたり、励ましたりして安心するように対応した。通りかかってその様子をみていた施設の方が女の子を保護するとともに警察に連絡をし、無事に保護者に引き渡すことができた。
高校生	【高校生会】 相原 侑紀 太田 茜 瀧 快彦 仲川 莉央 野上 祐希 廣木 尚哉 四倉 紗希	3	常陸大宮市高校生会として、奉仕の精神をもって、それぞれ市内のお祭りや成人式等でのボランティア活動を行った。特に令和元年度の北海道ふれあいの船事業においては、グループの指導者と共に協力し合い、5日間にわたる体験学習の支援を行った。

※ヘアドネーション (HairDonation) とは、小児がんや先天性の脱毛症、不慮に事故などで頭髪を失った子どものために、寄付された髪の毛でウィッグを作り無償で提供する活動のこと。

## 【青少年健全育成表彰者】

支部	氏名	表彰内容
大宮	小田倉 恵津子	平成24年から9年間青少年相談員として、地域の小中学校への支援協力を続けており、上野小学校では朝の「あいさつ・声かけ運動」に毎回参加し地域住民から感謝されている。また、新型コロナウイルス感染防止を図るため、児童・教員全員に250個の手作りマスクを寄付した。



▲受賞された皆さん